

SONS WO: 3都市ツアー

東京

F/T13 [公募プログラム]
フェスティバル/トーキョー
2013年12月4日(水)~7日(土)

シアターグリーン BOX in BOX THEATER

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-20-4 ※池袋駅東口より徒歩 6分
tel 03-3983-0644
<http://www.theater-green.com/map.html>



浜松

2013年12月15日(日)

万年橋パークビル hachikai

静岡県浜松市中区田町 3 2 7-2 4
※遠州鉄道鉄道線「第一通り駅」より徒歩 1分
<http://manbashi.blogspot.jp/>



大阪

芸創セレクション参加
2013年1月11日(土)~13日(月祝)

芸術創造館

大阪府大阪市旭区中宮 1 丁目 11-14
※大阪市営地下鉄谷町線「千林大宮」駅から徒歩 10分 京阪本線「森小路」駅から徒歩 10分
tel 06-6955-1066
<http://www.artcomplex.net/art-space/map.html>



演劇

『野良猫の首輪』

作・演出
カゲヤマ氣象台

—せつないなあ。こんな、違う星にきても、わたしは一人で、生きていかななくてはいけないのでしょうか。

とある架空の街。昔の記憶を欠落したまま、まったく同じ日々を繰り返し続ける女は、牛乳を買いに使われた帰り道、中空に地球が浮かんでいるのを見る。長い一本道を歩いているうちに、いつの間にか違う星に来てしまったのだった。
帰りたいと思っながら、望まない旅は続いていき、どうしても帰ることができない。果てしない旅の最後にたどり着いた場所で、彼女は自分の生きていた街を新たに発見する。それはまた自分の生まれ変わりを意味するものだった……
卑小なものにすぎない人間が、その卑小なまま、壮大な物語に語られる。不条理と、人間存在の優しい肯定。



歩いていないと生きづらいのだ、と思う。喩え話ではなくて、足をつかっていないと、問題は凝り固まってしまう。歩いているうちは違う世界にいられる。ずっと歩いていたら死んじゃう。歩いているのは特別なことだ。

演劇が大切だと思うのは、歩いていかないと観られないからだ。あるいはこの文章の書かれたチラシをみながら、道と照らして、歩いていくことそのものが演劇であって、だからこの演劇はこの街の、この道のうえからしか生まれない。

そのまま歩きすぎたら死んじゃう。それもあって演劇はせつないのだ。僕はどこに生きていたのか。どうしたら生きていけるのか。歩き、ものを見ていないと、何もわからない。歩かないと日も暮れない。(カゲヤマ気象台)

俳優が一言か二言、言葉を発するのを聞けば、それが sons wo: の演劇だとわかる。驚異的なまでにユニークな舞台上の体は、けれどそれ自体を目的に鍛え上げられたわけではない。人間の体とその内側や外側でうごめく言葉との関係についての絶えざる探求が、誰も見たことのない言葉と体の出現を許すのだと思う。山田亮太(詩人)

sons wo: の世界は、ちょっと屈折していて、みんなすれ違って、どこか挙動がおかしかったりする。でもなぜか微笑んでしまうような、残酷なのだけれど、救われてしまうなにかがそこには存在する。坦々と進む時間のなかの微妙で繊細で壊れてる人々たちを、ほんのすこしの間、愛してしまうのです。やはり、みんな、やられているのです。

東野祥子 (BABY-Q 主宰 / 振付家・ダンサー)

※開場は開演の1時間前、上演時間80分を予定

東京公演

【共催】フェスティバル／トーキョー
【宣伝協力】有限会社ネビュラエクストラサポート

2013年12月4日(水)～7日(土)
会場：シアターグリーン BOX in BOX THEATER



★ = 初日割引実施！ 2000円でご観劇いただけます！

◎ = プレートク開催！

カゲヤマ気象台 × ゲストのプレートクを開催します。ぜひ早めのご来場を。プレートクは開演の40分くらい前から20分程度を予定。

《ゲスト》

- 5日 14:00 雪舟えま氏 (歌人、作家、占い師)
- 5日 19:30 岸井大輔氏 (劇作家 / 一般社団法人 PLAYWORKS)
- 7日 15:30 山本亮氏 (ユリイカ編集長)

■一般：2500円(当日300円増)

■U30(30歳未満)：2300円 (要予約/受付にて要身分証明書提示)

■F/T3 演目セット割：9900円 (F/T チケットセンターのみで取扱)

※F/T3 演目セット割はお好きな3演目を同時購入で、お得に観劇いただけるセットです。

※高校生以下無料

浜松公演

【助成】(公財)浜松市文化振興財団

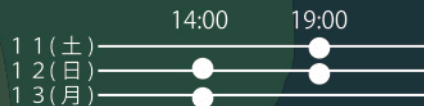
2013年12月15日(日) 14:00
会場：万年橋パークビル hachikai

■料金：2000円 ※高校生以下無料
※終演後観客参加型ワークショップあり

大阪公演

【主催】大阪市

2013年1月11日(土)～13日(月祝)
会場：大阪市立芸術創造館



■一般：2500円(予約・当日とも)

■U30(30歳未満)：2300円

(要予約/受付にて要身分証明書提示)

■学生：2000円 (要予約/受付にて要学生証提示)

※高校生以下無料

SONS WO: 3都市ツアー 『野良猫の首輪』

出演 一川幸恵 大石英史 小野紗知 菊川恵里佳 椎谷万里江 (拘束ピエロ) 杉亜由子 スズキジュンコ 峰松智弘 (劇団百日紅御一行様) 八木光太郎

■予約開始日:2013年10月5日(土)

■ご予約・お問い合わせ

- Mail : sonswo@gmail.com
- Tel : 090-4745-2670(いいづか)
- 「野良猫の首輪」特設ページ : <http://strayscollar.tumblr.com/>

ご予約方法(いずれもこちらからの返信をもってご予約完了とさせていただきます)
メール: 件名を「予約」とし、①お名前(ふりがな)、②日時③枚数と券種④連絡先⑤備考(あれば)を明記の上、お送りください。
Web: 「野良猫の首輪」特設ページにアクセスいただき、チケット予約フォームに必要事項をご入力ください。

● F/T チケットセンター (東京公演の一般前売チケット・F/T3 演目セット割のみ取扱)

※3演目セット割についてはF/T チケットセンターへ問合せ下さい。

TEL : 03-5961-5209 (12:00-19:00、10月5日～11月8日は水・日定休)

オンライン <http://festival-tokyo.jp/>



SONS WO: <http://sonswo.web.fc2.com/>

2008年設立。カゲヤマ気象台の作品を発表する演劇ユニット。

発話や身体から連続性を排除した「機械仕掛けのシアター」を構築しながら、そこで起こる現象にあくまでも独りで対峙できるような「開かれた自己内省のための場」としての演劇空間を追求している。拠点は東京だが、その他の地域でも積極的に活動を行っている。2013年、「芸創CONNECT VOL.6」で最優秀賞受賞。

カゲヤマ気象台

1988年静岡県浜松市生まれ。早稲田大学第一文学部卒。sons wo: では劇作・演出・音響デザインを務める。

「気象台」という名前は、把握しきれない自然に常に晒されながら、しかしそこからデータを採集し、抽象化をし続け、最終的にはそれを操作できるような希望すら感じられる(しかし決してそこにたどり着くことのない)気象台のありように演劇観を見出したところから、イメージが飛躍していく、独特のユーモアあふれた言語感覚に定評があり、演劇以外でもTOLTA、サンズイといった現代詩ユニットの活動にも参加するなど、様々な方面で活動している。

第11回AAF 戯曲賞、第1回せんだい短編戯曲賞入選。

小田原のどか <http://odawaranodoka.com/>

美術家。1985年、宮城県仙台市生まれ。東京芸術大学大学院先端芸術表現専攻修了、筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程在籍。思考に働く重力を彫刻化することを試みる。2008年より下向き矢印記号を彫刻として提示する「↓」を発表。主な展覧会に「岡本太郎現代芸術賞入選者展」(2009)、「六甲ミーツ・アート芸術散歩」(2011)、「signals」(ArtCenter Ongoing / 2012)。



スタッフ
作・演出・音響 カゲヤマ気象台 (sons wo)
美術 小田原のどか
舞台監督 伊藤智史 野島浩
照明 みなみありあ
衣装 金原みなみ (Nichecraft)

翻訳 anico
演出助手 森田和人 (劇団森)
フライヤーデザイン 根本朋絵 (兼コミデザイン部)
イラスト チェナ
制作 飯塚なな子
主催 sons wo: